



2. いつまでもいきいきと ①健康づくりの推進

部局長名	令和3年度の評価	☆☆
健康福祉部長 (廣本知律)	コロナ禍において受診行動に制限があり、特定健診受診率及び大腸がん検診受診率は、低い水準で推移しました。  <令和3年度 実行宣言> 特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！	
	新型コロナウイルス対応の評価	☆☆☆☆
	新型コロナワクチン接種体制を整備し、集団接種会場の運営と個別接種医療機関での接種をすすめ、87.7%の方に2回目接種をしていただきました。  <令和3年度 実行宣言> 新型コロナワクチンの接種体制構築と円滑な接種を推進！	
	令和4年度 実行宣言	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチン接種体制を構築し、希望する方に円滑に接種ができるよう取り組みます。 ・特定健診受診率の向上を図り、疾病予防・医療費抑制に取り組みます。 ・がん検診の受診勧奨を行い、受診促進に取り組みます。 	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 健康福祉 部長	項目	特定健康診査受診率（40歳～74歳）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	50.2 %	53.5 %	56.7 %	60.0 %	
	実績	39.1 %	38.1 %	40.0 %	—	—	
	評価	—	E	E	—	—	
今後の方針		未受診者へ対し、八方キや電話で受診勧奨を行い、受診率向上に努めます。					
数値目標 ② 【評価】 健康福祉 部長	項目	大腸がん検診受診率(40歳～69歳)				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	15.0 %	15.0 %	15.0 %	15.0 %	
	実績	8.9 %	8.4 %	8.3 %	—	—	
	評価	—	E	E	—	—	
今後の方針		がん検診受診券発行意向調査を実施し、受診勧奨を行い、がん検診の受診促進に取り組みます。					
数値目標 ③ 【評価】 健康福祉 部長	項目	健康だと思っている市民の割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	80.0 %	80.0 %	80.0 %	80.0 %	
	実績	78.4 %	— %	79.4 %	—	—	
	評価	—	—	C	—	—	
今後の方針		健康感を高めていけるよう、健康づくりを推進します。					

関係所属	
保険年金課・健康づくり課	

2. いつまでもいきいきと ②地域医療の推進

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
健康福祉部長 (廣本知律)	休日夜間応急診療所では、トリアージを実施し感染対策を行い、診療所を継続し運営しました。 ▲ <令和3年度 実行宣言> —	
	新型コロナウイルス対応の評価	☆☆☆☆
	PCR検査センター及び感染拡大防止検査を実施し、感染拡大防止に努めました。 ▲ <令和3年度 実行宣言> 新型コロナウイルスワクチンの接種体制構築と円滑な接種を推進！	
	令和4年度 実行宣言	
	一次、二次救急医療体制が安定して継続実施できるよう、関係機関と緊密に連携していきます。	

部局長名	令和3年度の評価	☆
市民病院事務 部長 (石川圭一)	・病院経営についてはコロナ関連の国庫補助金により純損益は黒字ではあるものの、コロナウイルス感染症の患者用ベッドを確保する必要性から、一般患者の入院を抑制せざるを得ず、医業損益に限れば大幅な赤字となりました。 ・松阪市民病院のあり方については、コロナ禍にあって地域医療に関する見直し議論もあり、国や県の動きも特に目立ったものはなく、議論を進めることができませんでした。 ▲ <令和3年度 実行宣言> ・健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。 ・引き続き、松阪市民病院のあり方について検討していきます。	
	新型コロナウイルス対応の評価	☆☆☆☆
	当院は新型コロナウイルス感染症の特に中等症から重症の患者治療にあたるとともに、ワクチン集団接種、医師会との連携によるPCR検査の実施などに、病院の職員が一丸となって取り組み、地域における感染症医療の中心的役割を果たしました。 ▲ <令和3年度 実行宣言> 新型コロナウイルス感染症のまん延防止と治療に取り組みます。	
	令和4年度 実行宣言	
	・令和4年度から令和5年度にかけ、県において第8次医療計画の策定と地域医療構想の見直しが進められることを踏まえ、令和6年度に向け、これらとの整合性を持った当院の公立病院経営強化プランの策定を進めます。 ・コロナ感染の状況にもよりますが、前年度より入院・外来の患者数を増やし、医業損益の赤字を軽減していきます。 ・新型コロナウイルス感染症の終息が見えていないこともあり、引き続き感染症指定医療機関として地域での感染症医療の中心的な役割を果たしていきます。	

施策の進捗状況							
数値目標	項目	「かかりつけ医がいる」と答えた人の割合				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
① 【評価】 健康福祉 部長	目標	—	80.0 %	80.0 %	80.0 %	80.0 %	
	実績	74.1 %	— %	71.8 %	—	—	
	評価	—	—	E	—	—	
	今後の方針	身近にかかりつけ医を持ち相談ができるよう、普及啓発に努めます。					
数値目標	指標名	医療施設、救急医療が整っていると感じる人の割合				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
② 【評価】 健康福祉 部長	目標	—	30.0 %	30.0 %	30.0 %	30.0 %	
	実績	24.6 %	— %	20.6 %	—	—	
	評価	—	—	E	—	—	
	今後の方針	一次、二次救急医療体制が安定して継続実施できるよう連携していきます。					

第2章 各施策の「評価」と「実行宣言」

数値目標 ③	指標名	患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
【評価】 市民病院 事務部長	目標	—	96.3 %	96.5 %	96.8 %	97.0 %	
	実績	96.1 %	90.9 %	96.4 %	—	—	
	評価	—	E	B	—	—	
	今後の方針	引き続き、院内で患者様に寄り添った説明・接遇などに努めていきます。					
関係所属							
健康づくり課・市民病院事務部							

2.いつまでもいきいきと ③地域福祉・生活支援の充実


部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
健康福祉部長 (廣本知律)	重層的支援体制整備事業の多機関協働事業である7部局23課で構成する庁内連携会議の設置及び相談支援包括化推進員を市役所内に配置し、関係機関との連携強化に努めました。	
	▲ <令和3年度 実行宣言> 複合する福祉課題に対応する包括的な相談体制の整備に取り組みます！	
	令和4年度 実行宣言 ・身近な地域で受け止める「福祉まるごと相談室」を配置し、包括的な相談支援体制の整備に努めます。 ・重層的支援体制整備庁内連携会議等により、庁内の横断的な連携体制を強化します。	

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
福祉担当理事 (神原典子)	・第4期松阪市地域福祉（活動）計画（計画年度R5～R9）策定に向け、松阪市地域福祉計画策定委員会を設立し協議を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮された方の相談が依然多量中、相談業務を行いきめ細やかな支援に努めましたが、相談者が生活困窮から抜け出すための就労や収入増加につなげることはできませんでした。	
	▲ <令和3年度 実行宣言> ・複合する福祉課題に対応する包括的な相談体制の整備に取り組みます！ ・第4期松阪市地域福祉（活動）計画の令和4年度中の策定に向けて、現計画の検証と次期計画の方針を決定します！ ・面接率を向上させ、生活保護の適正実施に取り組みます！	
	令和4年度 実行宣言 ・重層的支援体制を骨子とした第4期松阪市地域福祉（活動）計画を策定します。 ・生活困窮者の自立の促進を図るため、関係機関と連携し相談者に寄り添った支援を行います。	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 福祉担当 理事	項目	生活困窮者自立支援相談受付件数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	270 件/月	270 件/月	270 件/月	270 件/月	
	実績	266 件/月	611 件/月	559 件/月	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	コロナ禍による経済的影響が今後も続くため、就労自立相談等、就労者に寄り添った支援を継続していきます。						
数値目標 ② 【評価】 福祉担当 理事	指標名	自立支援プログラムによる就労支援での自立件数				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	30件	30件	30件	30件	
	実績	30件	15件	17件	—	—	
	評価	—	E	E	—	—	
今後の方針	生活保護受給者の自立を促すために支援を継続します。ただ、高齢者や精神疾患を患った方の増加を踏まえ、実効性が高くなるよう対象者の選定を見直します。						
数値目標 ③ 【評価】 健康福祉 部長	指標名	災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	134 人	142 人	149 人	156 人	
	実績	126 人	137 人	143 人	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	災害時におけるボランティア活動が円滑に行われるようボランティアセンターサポートスタッフの育成を推進します。						


関係所属	
健康福祉総務課・地域福祉課・保護課	

2. いつまでもいきいきと ④高齢者福祉の推進

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
健康福祉部長 (廣本知律)	<ul style="list-style-type: none"> ・第8期介護保険事業計画に基づき、市内初の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の開設に向け、公募・選定と開設準備の支援を行いました。 ・「もめんノート」の有効活用については、コロナ禍により書き方講座等が縮小となったため、「もめんノート」書き方の動画配信、医療介護関係者の研修会での周知、図書館事業とのコラボ企画などで、活用の周知に努めました。 	
	 <p><令和3年度 実行宣言></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！ ・第8期介護保険事業計画に基づき、施設整備や介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化を推進し、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！ ・「もめんノート」の有効活用及び「認知症の個人賠償保険制度」の加入促進をめざし、医療・介護の関係者と連携して市民が安心できる取り組みを進めます！ 	
	令和4年度 実行宣言	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」策定のための策定委員会の立ち上げ、各種調査等に取り組みます。 ・重層的支援体制の取り組みとして、高齢者の健康課題を把握し、医療専門職と連携した介護予防と社会参加をさらにすすめ、元気高齢者づくりに取り組みます。 	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 健康福祉 部長	指標名	松阪市版エンディングノート活用方法を学んだ市民の人数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	750 人	3,000 人	5,500 人	8,000 人	
	実績	—	880 人	1,184 人	—	—	
	評価	—	S	D	—	—	
今後の方針	「もめんノート」は書き方講座による有効活用を継続するとともに、身寄りのない高齢者や家族と疎遠な状況の市民の終末期を支援する「エンディングサポート事業」と連携し、さらに活用をすすめます。						
数値目標 ② 【評価】 健康福祉 部長	指標名	認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入者数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	200 人	250 人	350 人	400 人	
	実績	—	165 人	216 人	—	—	
	評価	—	B	B	—	—	
今後の方針	超高齢社会において認知症の人が増加している中、認知症になっても地域で安心して生活できるよう、「認知症個人賠償責任保険」と「おかえりSOSネットワーク」の加入促進を継続します。						
数値目標 ③ 【評価】 健康福祉 部長	指標名	介護予防活動のリーダー（介護予防いきいきサポーター）の数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	750 人	800 人	850 人	900 人	
	実績	724 人	719 人	751 人	—	—	
	評価	—	E	D	—	—	
今後の方針	介護予防活動のリーダーを養成し地域の集いの場の充実を図り、高齢者の社会参加と介護予防をさらにすすめる、元気高齢者づくりを目指します。						
関係所属							
保険年金課・介護保険課・高齢者支援課							

2. いつまでもいきいきと ⑤障がい福祉の推進

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
福祉担当理事 (榊原典子)	コロナ禍においても障害福祉サービス等の提供体制及び各種給付等の円滑な実施を確保するため、障害福祉サービス提供事業所と連携を図り、利用者とその家族の意向に沿った適切な障害福祉サービスの提供に取り組みました。	
		
	<令和3年度 実行宣言> 様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障害福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！	
令和4年度 実行宣言		
障害福祉サービス等の提供体制及び各種給付等の円滑な実施を確保するため、相談支援事業所等との連携強化を図り、障がい児・者とその家族の意向に沿った支援が提供できるように取り組みます。		

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 福祉担当 理事	項目	グループホームの利用者数（実人数）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	137 人	143 人	143 人	143 人	
	実績	131 人	150 人	169 人	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	国の社会福祉施設等施設整備事業費補助金及び三重県障害者グループホーム緊急整備事業補助金を活用するとともに、施設の指定に向けた適切な情報提供等によりグループホームの設置を推進します。						
数値目標 ② 【評価】 福祉担当 理事	項目	手話奉仕員養成講座受講者数（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	59 人	95 人	131 人	167 人	
	実績	52 人	57 人	91 人	—	—	
	評価	—	B	A	—	—	
今後の方針	受講生が手話での会話を楽しめるよう講座内容を工夫し受講継続を促すとともに、講師の確保に努めます。						
数値目標 ③ 【評価】 福祉担当 理事	項目	指定相談支援事業所数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	35 事業所	35 事業所	35 事業所	35 事業所	
	実績	33 事業所	36 事業所	37 事業所	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	相談支援体制の充実・強化を図るため、相談支援専門員の新任及び現任研修での市が担う実務演習の充実に努め、相談支援専門員と障がい福祉課職員の顔の見える関係づくりを進めます。						
数値目標 ④ 【評価】 福祉担当 理事	指標名	福祉避難所指定事業所数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0 事業所	5 事業所	5 事業所	5 事業所	
	実績	0 事業所	0 事業所	24 事業所	—	—	
	評価	—	A	S	—	—	
今後の方針	福祉避難所開設意向調査の結果を活用し、障害福祉サービス提供事業所の理解を得ながら、福祉避難所の協定締結に向けて個別訪問を中心に働きかけを行います。						

関係所属	
障がい福祉課・地域福祉課	